



内田 勇 議員

質問 エスディー ジーズ SDGsの理念取り入れを

町長 地球環境を守る重要な要素である

SDGs 17の目標

- 1、貧困をなくそう
- 2、飢餓をゼロに
- 3、すべての人に健康と福祉を
- 4、質の高い教育をみんなに
- 5、ジェンダー平等を実現しよう
- 6、安全な水とトイレを世界中に
- 7、エネルギーをみんなに
そしてクリーンに
- 8、働きがいも 経済成長も
- 9、産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10、人や国の不平等をなくそう
- 11、住み続けられるまちづくりを
- 12、つくる責任 つかう責任
- 13、気候変動に具体的な対策を
- 14、海の豊かさを守ろう
- 15、陸の豊かさも守ろう
- 16、平和と公正をすべての人に
- 17、パートナーシップで目標を達成しよう

質問 SDGsは、誰ひとり取り残さない持続可能な世界の実現をめざす国連サミットで採択された17項目の国際目標である。

町長 目標7にはエネルギーをみんなに、そしてクリーンに、目標11には住み続けられるまちづくり、目標15には陸の豊かさを守ろうが掲げられている。

町長 これらの理念を施策や事業に取り入れ

る自治体や企業がある中で、循環型森林経営の現状と課題は。

町長 SDGsの中で林業経営は陸上資源の目標だけでなく、持続可能な地球環境を守り都市環境や気象変動にも関係する重要な要素である。来年度から森林環境譲与税が開始され、新たな財源を得ることで循環型林業経営が確実に行えるようになれば、SDGsの

目標達成に効果がある。

質問 木質バイオマスをバイオ導入の促進でエネルギー自給を図るべきだ。

町長 木質バイオマスポイラーは、玉峰山荘と、長者の湯の温泉施設に導入されているが、平成26年に制定したバイオマス産業都市構想で掲げており、斐乃上荘も検討したい。

観光振興のために

質問 観光振興は地方創生の切り札であり、成長戦略の大きな柱である。

町長 奥出雲町の魅力を最大限に引き出す観光資源の活用で地域の稼ぐ力が求められている。

町長 農業体験などの体験型の観光や長期滞在型の観光モデルをつくり、国内旅行者だけでなく訪日外国人旅行者にも足を運んでもらえる観光地づくりが必要になってくる。

質問 遊観光バスを運行する。

町長 里山に桜、梅、花桃などの花木を木次線沿線や国道沿いに植えることで新たな観光スポットと、すばらしい景観をつくることにつながる。

町長 木次線沿線の花木の植栽は、利用される皆さんの楽しみでもあり、おもてなし向上にもつながるが、地域住民の協力が、不可欠であり木次線利活用推進協議会でも提案したい。

町長 奥出雲町観光協会では9月16日から11月25日までの期間の土日、祝日をトロッコ列車とバスを組み合わせた町内周